

く歴代沼津藩主の書画く

殿さまたちの

ときめくキャンバス

2024.9.5[木]→26[木]

—明治史料館 第21回館蔵資料展—
第433回ぬましんストリートギャラリー

今回の館外展示は、初代沼津藩主水野忠友から、幕末の最後の藩主水野忠敬までの8人の歴代藩主の書画などを展示します。水野氏は江戸時代に徳川幕府の閣僚として活躍し、歴史上顕著な足跡を残しています。今回は政治家としての経歴だけではなく、人間味溢れるエピソードも添えて書画を展示します。かつて沼津城内であった地に位置している、ぬましんストリートギャラリーで、藩主たちの書画から彼らの人柄をしのんでいただければと思います。ごゆっくりご鑑賞下さい。



■初代水野忠友画



■7代水野忠誠書



新たな発見をして
ときめこう!!



■8代水野忠敬 賛・磯部菊溪画

「猿猴図」

猿猴は中国や日本でよく見られる画題の一つです。猿猴とは猿のこと、特に手長猿を指す呼び名です。岩の上にいる猿が手を伸ばしている様子が描かれています。



■2代水野忠成画

この画を描いた2代水野忠成は、11代将軍徳川家斉の篤い信頼を受け、老中首座に就任して幕府政治を主導しました。忠成は人材発掘に力を注ぎ、どんなに優秀な人材でも来てくれなければ何も分からない、という考えから、就職希望者や面会者の希望を分け隔てなく親切に聞いていたようです。自身の悪い噂を流されても真に受けず飄々としていた、器の大きな忠成のもとで、沼津藩は全盛期を迎えました。



沼津信用金庫本店 〒410-8610 沼津市大手町5-6-16
TEL 055-962-5200

沼津信用金庫本店のストリートギャラリー
JR沼津駅南口より徒歩5分/夜10時までライトアップ



ぬましんストリートギャラリー
<https://www.numashin.co.jp/street/>

沼津市明治史料館

郷土の偉人江原素六や、静岡徳川藩の藩校沼津兵学校を中心に、郷土の近代化のあゆみを紹介する博物館であり、さらに沼津市の歴史に関する史料を収集・保存・調査・研究・展示・公開をしています。

〒410-0051 沼津市西熊堂372-1
開館時間 9:00～16:30
休館日: 毎週月曜日(祝日は開館)、毎月最終平日、祝休日の翌日(土曜日・日曜日のをぞく)、年末年始(12月29日～翌年1月3日)
TEL: 055-923-3335
MAIL: cul-meiji@city.numazu.lg.jp

